

未成年者飲酒のリスクと解決

信州アディクションセミナー

2010年9月19日

成増厚生病院 後藤 恵

1 飲酒とその効果

2 大量飲酒の弊害

脳（と心）への影響 うつ病 自殺 依存症 認知症など
身体の病気 肝機能障害 胃・十二指腸潰瘍 膵炎 糖尿病
脳血管障害 高血圧 心筋梗塞 癌 乾癬 など
社会的問題 怠業 失業 貧困 借金 離婚 家庭内暴力
飲酒運転 子どもの虐待 など

3 未成年飲酒のリスク

脳（と心）への影響 未熟な脳は影響を強く受ける
記憶力の低下 思考力の低下 悲観的な考え 「被害妄想」
怒りっぽい 短気 自己中心的 他罰的
身体の病気 急性膵炎 大腿骨骨頭壊死 ホルモンの低下
社会的問題 学業中断 就職困難
事故 死因・入院の上位はアルコール関連
犯罪 加害者にも被害者にもなりやすい

未成年飲酒は依存症に発展しやすい、また依存症からの回復が難しい

未成年飲酒は関連問題につながりやすい

未成年飲酒は親・友達・学校の影響が大きい

4 若年者（35歳くらいまで）飲酒の特徴と問題点

短期間で問題飲酒・依存症になる
社会的な地位が手に入らない 職業 結婚 家族
併発しやすい問題 薬物依存症 ギャンブル依存症 借金
うつ病 買い物依存症 摂食障害 万引き 窃盗
暴力 虐待 犯罪 飲酒運転

5 未成年者飲酒の解決とは

解決とは
断酒に必要なこと
止め続けるためにできること
「社会復帰」のためにすべきこと
学習と成長の必要性

6 私たちの責任 子ども達の未来を守るには